

平成 27 年度第 1 回岡崎市美術館運営会議 会議録

1 日時 平成 27 年 7 月 24 日（金）午前 10 時～午前 11 時 00 分

2 場所 市役所西庁舎 7 階 702 号室

3 出席者

- (1) 委員 6 名 山下清、太田公典、鈴木章司、清水幹男、天野勝彦、竹本佳子
- (2) 事務局 4 名 石川文化芸術部長、堀江美術館長（美術博物館副館長）、杉山副館長、河合副館長補佐

4 記録

- (1) 本記録は発言の概略を記録した。
- (2) 本記録は発言者名を省略した。

5 議題

(1) 平成 28 年度前期美術館展示室利用予定(案)について

ア 事務局説明

- ・平成 28 年度前期美術館展示室利用仮申込の受付結果により、仮受付件数、仮申込の状況、調整結果等を説明、報告した。

イ 委員の意見と結果

(意見)

- ・特になし

(結果)

- ・平成 28 年度前期仮申込における調整不能は無く、調整後のとおり決定したい旨の事務局案に対して委員全員の賛同を得た。

(2)平成 27 年度美術教室、美術講座(案)について

ア 事務局説明

美術教室

- ・配布資料に基づき、油彩画（木曜日開催）、抽象絵画（水曜日開催）の 2 コースを実施したい旨の説明をした。

美術講座

- ・配布資料に基づき、2 回開催したい旨の説明をした。

イ 委員の意見と結果

(意見)

- ・特になし

(結果)

- ・美術教室、美術講座いずれも事務局案のとおり開催することに決定した。

(3)平成 27 年度美術館自主企画展(案)について

ア 事務局説明

- ・配布資料に基づき、平成 27 年度開催予定の美術館自主企画展の概要を説明した。

(意見)

- ・版画がテーマということであるが、棟方志功の作品は展示しないのか。
美術館の収蔵品や岡崎市ゆかりの作家や作品の展示が主目的であるので、この企画展では展示しない。美術博物館であれば可能と考える。

(結果)

- ・事務局案のとおり開催することに決定した。

(4) 平成 28 年度美術館休館について

ア 事務局説明

- ・平成 28 年度に施設保全工事及びエレベーター設置工事を施工する計画に伴い、後期の 6 ヶ月間を休館とすることを説明、報告した。

イ 委員の意見と結果

(意見)

- ・その他にも本館入口のタイルが剥がれていたり、亀裂が入っていたりしているが、目立つところなので修繕できないか。地盤の関係だと思われるので、地盤から改良した方がいいと思う。
タイルの修繕は考えている。地盤改良は長寿命化の域を超える大規模工事となるため難しい。
- ・入口ホールが少し暗いイメージがある。美術館なので明るい印象にできないか。
美術館建設当時の主流であるので、時代に合わせる方向で考慮していきたい。
- ・第 2 展示室入口に受付を設置すると、ホール入口が逆光になり、来館者の顔が見えないので、エレベーターを設置する際に考慮してほしい。
遮光等考慮していきたい。
- ・事務所が雑然としている。また施設に入ると事務所に目が行ってしまうので扉等つけたらどうか。
現事務所は元々展示室として使用していた部屋であるので、事務所用の造りになっていない。扉の設置は、より閉鎖的な感じになる恐れがあるので今後検討していきたい。

(5) その他

(意見)

- ・PRとして美術館を英語表記するなど、何か考えてみたらどうか。
美術系 3 館の紛らわしさ解消のため、あまり浸透していない事実もあるが、「オー」や「マインドスケープミュージアム」のような愛称を設定することも考えている。

(5) 連絡事項

- ・今回の運営会議は平成 28 年 1 月下旬に第 2 回を開催する旨を報告した。